

課長	課長補佐	係長	記録

【所属名:文化振興課】
【会議名:令和7年度第1回糸魚川市文化財保護審議会】
会議録

<input checked="" type="checkbox"/> 開示
<input type="checkbox"/> 一部開示
<input type="checkbox"/> 不開示 (理由:条例第 条第 号 該当)
<input type="checkbox"/> 時限不開示 (開示: 年 月 日)

作成日 令和7年6月9日

日	令和7年6月3日(火)	時間	11:10 ~ 12:10	場所	青海事務所2階大会議室
件名	1 現地視察(文化財収蔵庫関連) 2 机上会議 協議題 (1) 正・副会長の選任について (2) 糸魚川市文化財保存活用地域計画推進協議会委員の選出について (3) 収蔵庫に係る意見交換について (4) 今後の日程について 3 その他				
出席者	【出席者】7人 吉田委員、井伊委員、池亀委員、小掠委員、木島委員、渡邊委員、佐藤委員				
	【欠席者】2人 吉倉委員、倉又委員、				
	【事務局】6人 文化振興課 嵐口課長、榊課長補佐、渡邊係長、七澤主査、小池主任主事、藤木職員				
	傍聴者定員		-人	傍聴者数	0人

会議要旨

会議の前段に、9時から文化財収蔵庫関連で糸魚川歴史民俗資料館、旧歌外波小学校、旧市振小学校の現地視察を行った。

※糸魚川歴史民俗資料館の視察後、移動中の車内で事務局から資料1(現地視察資料)の説明を行った。

※現地視察終了後、青海事務所に異動し会議を行った。

会議開会(11:10)

1 協議題

(1) 正・副会長の選任について

・委員から事務局一任との声あり。事務局から引き続き、吉田委員に会長、井伊委員に副会長をお願いしたいと提案し承認された。その後、正副会長から就任の挨拶があった。

(2) 糸魚川市文化財保存活用地域計画推進協議会委員の選出について

・事務局から、協議会の設置要綱及び選出委員の人数、候補者を説明した。

委員構成は「10名以内」。

保護審から2名、有識者1名、文化財所有者2名、ジオパーク協議会・観光協会の事務局長、県文化課1名、教育委員会推薦者(吉田会長)を想定。以上で9名となる。また、オブザーバーとして新潟県糸魚川地域振興局にも参加も打診している。

文化財所有者は、木地屋の関係者(小掠委員)、竹のからかいの関係者をお願いしたいと考えている。

結果的に保護審から4名の選出となることについて了解された。

事務局から、保護審選出 2 名については行政に詳しい木島委員、女性枠で渡邊委員にお願いしたいと提案。木島委員、渡邊委員が推薦を受け入れ。

吉田会長が⑤の教育委員会推薦枠で入ることを確認した。

(3) 収蔵庫に係る意見交換について

ア 事務局から収蔵庫の条件として以下を説明した。

管理しやすい、集落に近い、RC 造・木造のバランス。

一か所の場合と、二か所の場合を検討したい。

現役校は、種々の教室が必要で教室不足になるため、期待できない。

今のところ廃校等が候補になる。

管理は、換気など地元住民に協力していただくことが理想である。

御風関係や文書等の寄贈は、世代替わりで今後増加する見込み。

イ 各委員から発言があった。概要は以下のとおり。

【委員】 ・旧歌外波小の保存状況に感心した。
・文書類は別の空調整備施設に移管すべき。
・浦本小学校も候補としてよいのではと思う。
ただし除雪など行政による配慮を希望する。

【委員】 ・歌外波小学校に保管されている、押上、寺町の民具資料に驚きと安堵感がある。
・展示と活用を視野に入れた収蔵計画が必要と考える。
・民俗資料館の構想を提案したい。

【委員】 ・展示による地域振興の可能性があったと思った。
・旧市振小学校を評価するが、立地に課題を感じる。(遠い)

【委員】 ・精査、分類し優先順位をつける必要がある。
・「良品は良い環境へ、その他は簡易保存で」という整理案も検討願いたい。

【委員】 ・学校施設は、窓が多くて日光と湿度管理に不向きな場合が多い。
・教室内には、暗幕と簡易な内壁を設ける必要があると思う。
・整備補助金が得られるか、視野に入れてほしい。
・白山神社の事例をもとに、海岸沿いの塩害を考慮する必要がある。
・公文書館の整備は必要である。

ウ 事務局から他市の収蔵庫の事例を紹介した。

・砺波の事例は、小学校の統廃合に伴い、校舎の一部を「埋蔵文化財センター」に転用し、地域の特色として活用。結果的に活気づいた例がある。民有の民俗文化財は無い。

・上越市は、民有の民俗文化財がほぼ無いのでうまくいっている。

廃校活用においては、空調整備は不十分である。

・清里については、旧役場を文書館として利用しており、書類保管に適している。

エ その他

- ・朝日町では「埋文 KAN」の収蔵展示スペースが例として挙げられた。(新設物件)
鉄骨建ての簡易施設で、近隣での見学も可能。
- ・今後の視察候補地
砺波市、上越市、新井市、朝日町などが候補になった。
同時に文書館や公文書館など、他地域での関連施設の調査・視察も検討する。

(4) 今後の日程について

- ・収蔵庫の考え方を中間的にまとめ、方向性に合った視察を計画する。
- ・次回会議は、お盆前から9月議会前までの間に開催したいが、地域計画の評価に関する議題が中心になる可能性もある。
事務局で精査する。

閉 会(12:10)